

クローバー Clover

vol. 55

2019年12月発行
編集・発行
君津中央病院
☎0438(36)1071

<http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp>



理念

私たちは良質で安全な医療を提供し
地域の皆さまに親しまれ、
信頼される病院をめざします。



認定第JC295-3号
審査体制区分4 (ver. 1.0)
(更新審査中)

日本医療機能評価機構とは、市民が適切で質の高い医療を安心して享受できるように、医療機関の機能を学術的観点から評価する第三者機関です。

基本方針

- 1 接遇とサービスに心がけ、心が安らぐ癒しの環境を整えます。
- 2 高度で良質なわかりやすい医療を提供します。
- 3 包括医療を実践し、地域との連携を大切にします。
- 4 救命救急医療体制の確立と小児、周産期及び終末期医療の充実をめざします。
- 5 職員の教育・研修を推進し、自己研鑽に努めます。
- 6 病院で働く人が一体となり、経営の健全化と満足感のある職場をめざします。

目次

人間の一生は阿吽の呼吸の中にある ……	1	君津中央病院ボランティア「ひつじぐも」活動紹介	
皮膚科の紹介 ……	2	がんサロンのお知らせ ……	5
7階東病棟の紹介 ……	3	君津中央病院附属看護学校 ……	6
放射線技術科の紹介 ……	4	大佐和分院よりお知らせ ……	7

人間の一生は阿吽の呼吸の中にある

● 皆さんは、病院の診療科の中に“病理科あるいは病理診断科”という部門があることをご存知でしょうか？この部門で働く医者を“病理医”といいます。病理医は内科医・外科医といった多数の診療科の医師(臨床医といいます)と全く異なります。その差を一言で言うなら、臨床医は生きている患者さん(生者)をみるが病理医は亡くなられた患者さん(死者)をみるということになります。病理医は病気の原因を調べるためにご遺族の承諾を得て死体を解剖(病理解剖)したり、外科的に取り出した臓器や内視鏡で採取した小さな組織片を顕微鏡で調べるのが仕事です。終日、顕微鏡を覗きながら無言で細胞達と自問自答を繰り返しています。したがって、臨床医のように患者さんと対話することはありません。病理医は、「これは癌細胞である」・「これは癌細胞の可能性がある」・「これは癌細胞ではないが、ではいかなるものなのか？」・「いくら考えても私にはわからない」、と言う四つの判断しか存在しない世界で仕事をしていることになります。死から生を振り返って考察する病理医の仕事の様態とはこのようなものです。

● これから申し上げることは、一病理医から見た人間の一生の一考察です。

● 私たちの“生”はお父さんの精子とお母さんの卵子がたまたま運よく結合した受精卵に始まります。この受精卵の中にはお父さん由来の遺伝子とお母さん由来の遺伝子がほぼ1/2ずつ入り込んでいるわけですが、この受精卵の出現は必然の賜物ではなく“偶然の結果”と言えます。子宮内環境が整っていれば胎児期を経て新生児としてこの世に出現し、小児期・青年期・壮年期そして老年期を突き抜け、“必然的な死”に向かって歩み続ける“運命”が“人間の一生”ということになります。古人曰く、「偶然と必然の交差するところに運命あり」と。

● 私たちが生まれ育った地域には鎮守の森として崇められる神社があるはずで、その神社の正面には必ず一対の狛犬が鎮座しています。向かって右側には大きく口を開けて威嚇する狛犬、左側には“むんず”と口を閉じて唸り威嚇する狛犬が。前者を阿行(あぎょう)、

後者を吽行(うんぎょう)と言います。“阿吽”は狛犬の相を表す言葉ですが、密教では阿は万物の根源を、吽は一切が帰着する所を言います。したがって、万物の初めと終わりの意味を包含しており、人間の一生を表現していると言ってもいいでしょう。



● 出産の刹那に“オギャー”という力強い産声が起こります。このオギャーという産声は吸気で発せられたものなのか？それとも呼気で発せられたものなのでしょうか？産声は当然呼気で起こる現象ですから“オギャー”という産声も当然呼気で発せられたものです。しかし、母胎内から外界に出現した刹那に外界の空気を肺いっぱい吸い込んで思いの丈吐き出した声、つまり“吸気後の呼気”が“オギャー”なのであって、生の始まりは産声に先立つ吸気なのです。

● では死にゆく人間の最後の呼吸はどうなのか？臨終の席に立ち会いその時をしっかりと見届ければわかることですが、臨終は大きな吸気が起こり吸い込んだ空気を徐々に吐いてゆき完全に吐き出して口を“むんず”と閉じて、これでおしまいとなります。

● 人の一生は吸気で始まり呼気で終わるのです。まさに、阿行で始まり吽行で終わるわけです。古人曰く、「人間の一生は阿吽の呼吸の中にあり。」と。

● 吽行で生者は死者に変容するわけですが、呼吸が停止すると速やかに顔面の随意筋である表情筋が弛緩しおっぺりとした顔に変貌します。それは老若男女の区別が薄れ個人識別不能の顔、Aさん・Bさん・Cさんが消失します。日々の生活の苦しみは失せ、遙かなる静謐の時空へ穏やかに移行していきます。しかして、死者の顔はすべて同じものとなるのです。この死者の顔の唇の両端をわずかに下げれば、すべての人が仏様(如来)の微笑となります。合掌

(病理診断科 井上 泰)



医務局 皮膚科の紹介

皮膚病は内臓の鑑(かがみ)と呼ばれます。近年の内科学および予防医学の発展普及によって、皮膚疾患から内臓の病気がみつかることは少なくなりました。皮膚疾患の多くは本来の働きを維持するバランスが崩れたり、環境によって皮膚が障害を受けることによりおこります。例を挙げますと、尋常性乾癬という疾患は皮膚のいたるところにガサガサとしたフケのようなもの(鱗屑)を伴うやや厚みのある円形の赤み

(紅斑)が発生します。'たむし'と言われる表在性皮膚真菌症と間違われることもあり、皮膚科での診断・治療が必要です。我が国では

近年増加傾向と言われ、罹患率は人口の0.3-0.5%であり、欧米では1-2%に発症するとの統計があります。通常ステロイド外用剤とビタミンD3外用剤の治療を用いますが、難治の方には内服薬や生物学的製剤(抗TNF- α 、抗IL-17、抗IL-23抗体製剤)といわれる注射薬による治療を行います。注射薬の効果は絶大で中等～重症の乾癬患者で使用した9割の方が75%改善し、5割の患者さままで皮疹は消失します。効果はすべての方に当てはまるものではありませんが、「温泉に行けるようになった」「半袖の服を着られるようになった」「30年ぶりに自分の皮膚に戻った」など私どもにも多くの喜びの声をいただきました。この疾患は伝染するものではなく、がんのように直接生命を脅かすものではありませんが、実は糖尿病や高血圧、肥満といった生活習慣病と深く関わりがあるといわれており、英国の研究では重症の乾癬患者は健常人と比較して、6年寿命が縮まるという結果が出ています。日本人の食生活の欧米化も手伝って乾癬罹患患者数は増加しており、疾患を適切に治療し、病勢をコントロールする

ことが重要と考えています。高度肥満の方は生活習慣病に加えて運動機能の障害も起きやすく万病のもとにもなります。当科ではBMI(肥満指数;体重kg \div (身長m \times 身長m)で計算)において30以上または体重100kg以上の方には内科や臨床栄養科と連携しダイエット・食事指導を行っており、乾癬の症状改善にも繋がっております。乾癬の発症や悪化因子では肥満以外に喫煙と歯周囲炎や歯根部膿瘍、精神的ストレス、皮膚の不潔な状態などが言われていますので、きちんとした生活を心がけるとよいでしょう。

皮膚疾患は他人の目にさらされるため、ひとたび罹患しますと自己表現や社会生活に大きく影響すると言われております。他人から直接なにか言われたわけではなくても、皮膚疾患があることで、自分自身で人目を避けたり、閉じこもったりしてしまう傾向があります。アトピー性皮膚炎や悪性黒色腫では新たな治療薬の有効性が実際の臨床現場で確認されつつあります。

君津中央病院は君津医療圏の基幹病院です。近隣の医療機関の紹介状をお持ちの方を優先に診察しております。まずはお近くのクリニックの受診をお勧め致します。

(皮膚科 稲福 和宏)



看護局 7階東病棟の紹介

7階東病棟は、整形外科・糖内科(糖尿病・内分泌・代謝内科)・皮膚科の混合病棟です。スタッフは、師長1名、係長3名、主任6名を含む正看護師26名、臨時・パート看護師各1名、看護助手3名、クラーク1名、夜間ナースエード1名の33名です。看護局の目標である「**私たちは、チーム医療において質の高い看護を提供します～心のこもったケアを～**」をもとに、以下の目標を掲げ、日々看護を提供しています。

1) KYT(危険予知トレーニング)カンファレンスを充実させ、安全な看護を提供する。

*カンファレンス：話し合い・協議

患者様が安全に入院生活を送れるよう入院中の転倒・転落の予防や付属物の抜去防止について、朝のミーティングにて対策を話し合っています。転倒転落の注意を促すポスターを掲示したり、トイレが頻回な患者様には、意向を確認しトイレに近い部屋を準備し、ベッドの位置を検討するなど、安全に見守れるよう工夫しています。

2) プライマリーナーシングに取り組み、患者様と信頼関係を築き、患者様が治療・看護・入院支援が受けられるよう多職種と協働していく。

プライマリーナーシングとは患者様一人に対し一人の看護師が、入院から退院まで責任を持ち、担当する看護方式であり、個々の患者様のニーズに合わせ、より良い看護を提供するためのシステムです。当病棟では、プライマリー看護師が患者様の意向や生活背景を確認し、最良の治療・看護を受けていただけるよう各科カンファレンスを開催しています。医師、看護師、栄養士、薬剤師、リハビリスタッフ、認定看護師、MSW(医療ソーシャルワーカー)と協働して、入院中の患者様の治療方針・問題点を把握、情報共有したうえで、チームで関わっています。また、退院後も安心して生活できる

よう、退院支援カンファレンスも行っています。療養先の検討や、自宅療養が必要な患者様には、ご本人、ご家族も含め、多職種(院内スタッフに加え、院外のケアマネージャー・院外訪問看護師・在宅診療所スタッフほか)と合同カンファレンスを行い、患者様の意向を確認しながら、必要な支援は何かを話し合い、サービスを調整しています。

これからも、看護師各自が目標を持ち、院内外の研修や勉強会に多く参加し、日々進歩する医療を身につけ、患者様に寄り添う看護を提供できるよう努力して参ります。



症例カンファレンスの様子

〈糖尿病療養指導士について〉

糖内科では、毎週水曜日に病棟看護師(糖尿病療養指導士)が看護外来にて、退院後の患者様の生活や血糖値を確認し生活指導をするなど、継続看護ができるよう取り組んでいます。糖尿病療養指導士には、日本糖尿病療養指導士/千葉県糖尿病療養指導士があり糖尿病療養指導のエキスパートです。5年間に学会や勉強会に参加し必要な単位を取得することが資格維持の条件になっています。糖尿病に関する知識を用いて、それぞれの患者様の生活状況、病態に合わせた生活指導を行います。当病棟には10名在籍し、質の高い糖尿病指導を目指し自己研鑽しています。

(7階東病棟 高久 結花)

医療技術局 放射線技術科の紹介

放射線技術科では41名の診療放射線技師と4名の医療助手が13名の看護師(外来看護科)とともに、X線撮影・CT・MRI・核医学検査・放射線治療などを担当しています。今回は私たちの業務の中から、人間ドックのオプション検査の一部を御紹介します。

■マンモグラフィー

マンモグラフィー(乳房 X線撮影)は、乳房を圧迫し平らにして(平らにすることで乳房内部の状態をより鮮明に写し出すことができます)撮影するX線検査で、乳がんによる死亡率の減少効果があると科学的に証明された検査です。

日本では乳がんにかかる女性が年々増加傾向にあり、生涯を通してみる乳がんの発生率は11人に1人にもなります(30代から増加しはじめ40代でピーク)。そんな中、欧米などに比べ日本は検診受診率が低く死亡率も増加傾向にあります。しかし早期発見し、適切な治療を行えば良好な経過が期待できます。

当院では、乳房全体がもれなく写し出されるように1つの乳房を上下と斜めの2方向から撮影しており、検査時間は15~20分程度です。なお当院のマンモグラフィーは全て女性診療放射線技師が撮影いたします。

■PET-CT

がんなどの悪性腫瘍は正常な細胞よりも糖代謝が活発なため、より多くのブドウ糖を必要とします。PET検査はこのようながん細胞の性質に着目して、がんを発見する診断法です。

この検査ではブドウ糖と似た構造を持つFDGという放射性薬剤を体内に投与し、得られたPET画像(代謝情報)とCT画像(位置情報)とを合わせて診断が行われます。全身のどこに病巣があるか分かりやすいため、癌などの診断に有用な検査法とされています。



PET-CT装置

(数mmの小さな癌、また数cmでもブドウ糖を取り込まない癌などは診断できない場合もあります)

検査は入室~退室までの約2.5時間の中で、1回のFDG注射と1~2回の撮影(1回あたり約30分)が行われます。注射以外は痛みもなく、撮影以外の時間は専用の待機室にてお休みいただきます。

■脳ドック

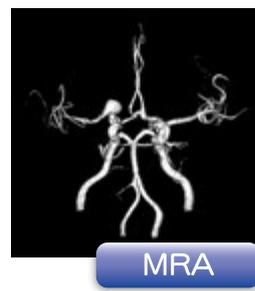
脳の病気で最も多い脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)はある日突然発症します。しかも、それまでに自覚症状が出にくいのが一般的です。また、麻痺などの重い障害が残る場合も少なくありません。くも膜下出血は4分の1以上の方が命を落とすといわれています。これらの脳の病気から命を守るためには、予兆を見逃さず早期発見する事が非常に大切になります。

脳ドックに用いられる脳MRI及びMRAでは、脳動脈瘤・脳腫瘍・脳梗塞・脳萎縮の他に、自覚症状のない小さな脳出血、脳梗塞を起こす恐れのある血管の閉塞や狭窄などを発見することが出来ます。

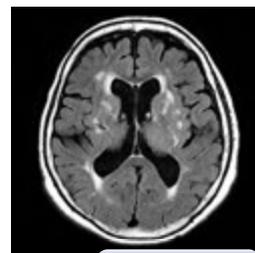
この検査は、筒状の装置の中に30分ほど上向きに寝て行い、強い磁場と電磁波を用いて得られる画像により診断します。また装置の特性上連続的に大きな音がするため、検査時には皆さまに耳栓をご利用いただいております。

検査ごとに検査日・検査時間、食事・投薬、治療歴などに制限が設けられている場合がございますので、人間ドックお申し込み時にご確認下さい。

(放射線技術科 板橋 健治)



MRA



頭部MRI

君津中央病院ボランティア「ひつじぐも」活動紹介

君津中央病院は平成15年に、市民の方々によるボランティア活動を導入しました。

院内ボランティア(名称：ひつじぐも)は現在28名の方々が登録され、黄色いエプロンを着用して活動しています。活動内容は外来受診援助、移動図書(図書の貸し出し)、園芸、理髪、生け花、読み聞かせなどです。

例年10月に、長年ボランティア活動をされてきた方々に、病院からささやかなお礼として表彰式を行っています。

またボランティアによるコンサートを開催しています。最近では昨年12月にクリスマスコンサートと銘打って、公立長生病院の有志の方々に演奏していただきました。病院職員や附属看護学校の学生の応援を得て、ベッドや車椅子の患者さんを会場(一階待合ホール)に案内しました。

院内にはボランティア委員会があり、こうしたボランティア活動を楽しくやりがいを持てるように支援を行っています。

ボランティアは随時募集しております。興味のある方は是非よろしくお問い合わせいたします。

詳細は、病院ウェブサイトから、

[ホーム](#) ▶ [ボランティア募集](#)

をご覧ください。

(ボランティア委員長 八木下 敏志行)



ボランティア表彰式

Information

がんサロンのお知らせ

がんサロンは、同じような悩みを持つがん患者さまやご家族が集まって、それぞれの体験や思いを語り合える場所、病気や療養について情報交換ができる場所です。新しい出会いや抱えている悩みや問題を解決する糸口が見つかるかもしれません。ぜひ一度お越しください。

日時	令和元年12月20日(金)、令和2年1月17日(金)、2月21日(金) 毎月第3週金曜日 14時30分から16時まで
場所	2階 患者図書室 ※予約はいりません。費用無料です。
お問い合わせ先	☎0438-36-1071(代) 担当：ソーシャルワーカー 保坂 まで



君津中央病院広報誌「クローバー」の表紙写真募集について

君津中央病院広報誌クローバーでは、表紙写真について病院を利用する皆様の視点から撮影した、君津中央病院の写真を募集しています。

応募の方法は、病院ウェブサイトより

[ホーム](#) ▶ [広報誌「クローバー」](#) ▶ [クローバー表紙写真の募集](#)

をご覧ください。





君津中央病院附属看護学校

令和2年度学生募集

一般入学試験

- ① 出願資格 高等学校又は中等教育学校卒業者（見込みの者も含む）又はそれと同等以上の学力を有すると認められる者
- ② 募集人員 60人（推薦入試による入学者を含む）
- ③ 修学年限 3年
- ④ 試験期日 令和2年 1月6日（日） 8時00分～
- ⑤ 願書受付 令和元年11月25日（月）～令和元年12月20日（金） 必着
- ⑥ 試験科目 国語（現代文）、数学I・A、英語、面接
- ⑦ 合格発表 令和2年 1月9日（木） 9時00分

※詳細は本校のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp>

※入学試験に関するお問い合わせは下記までお願いします。

Eメール kimikan@mqb.biglobe.ne.jp

電話 0438-53-8767（事務係）

受付時間 土・日、祝日を除く9時～17時

2019年度オープンキャンパスを開催しました

2019年度君津中央病院附属看護学校オープンキャンパスを7月29日（月）、7月30日（火）、7月31日（水）の3日間、開催しました。

受験を控えた高校3年生をはじめ、進路について考えはじめた2年生も参加していただき、同伴の保護者もあわせて270人を超える方々にご来場いただきました。



オープンキャンパス決起集会



手浴体験



校内ツアー



沐浴体験



老人体験



学生交流会



大佐和分院よりお知らせ

人間ドック受付中
TEL 0439-65-1251



大佐和分院 SST(摂食嚥下チーム) の紹介

前号の広報誌：クローバーでは、本院のNST(栄養サポートチーム)の紹介がありましたが、大佐和分院では規模は小さいですがSSTというものがあり、高齢の患者さまが多い当院に合わせた活動が行なわれています。

チームは、長谷部医師を中心に言語聴覚士、管理栄養士、放射線技師、看護師で構成されており、月に2回外来と病棟、近隣の施設から嚥下評価を希望される方、外来患者さまで飲み込みに不安を感じ、むせることが多い方などの嚥下機能評価を行なっています。

栄養学的評価と並行して、スクリーニング検査やVF(ビデオ嚥下造影検査)を実施し経口摂取が可能かの判断や食形態の内容変更等の検討をしています。

摂食・嚥下障害は、高齢者にとって頻度の高い機能障害です。特に水分やパンの誤嚥の危険性が高く、実際にはむせないで誤嚥していることもあります。本人や周囲の人から気付かれずに誤嚥し、それが原因で肺炎を繰り返すことも少なくありません。

大佐和分院の入院患者さまは、高齢者の方が多く誤嚥性肺炎や脳血管障害、神経筋疾患、消化器疾患、呼吸器不全の既往や合併症を持っている方も多く、義歯の有無や不具合なども嚥下や摂食に大きな影響を及ぼします。

入院患者さまだけでなく、飲み込みに不安がある方や、たびたびむせるようになっている方など、医師が必要と判断すれば、予約を取り検査が可能です。外来や病棟などでお気軽に担当医師や看護師にご相談ください。

(看護係 朝生 孝子)



SSTメンバー

国保直営君津中央病院大佐和分院
〒293-0036 富津市千種新田710番地 TEL:0439-65-1251

外来診療日

令和元年10月1日改正

診療科	受付時間等	診察室	月	火	水	木	金
			医師	医師	医師	医師	医師
内科・小児科	午前 受付時間 8:00~11:30 診療時間 9:00~	1	長谷部		長谷部	長谷部	寺林
		2	田中	田中	三浦	田中	
	3		北湯口	北湯口	北湯口	北湯口	
		5	安達		安達	【毎月最終木曜日のみ】 桐谷	安達
糖尿病・内分泌・代謝内科 (予約のみ)	午前 受付時間 予約時間に準ずる 診療時間	内科 外科 代謝					【予約のみ】 落合
脳神経内科 (予約のみ)	午前 受付時間 予約時間に準ずる 診療時間	1					【予約のみ】 【毎月第1,第3】 藤沼
外科	午前 受付時間 8:00~11:30 診療時間 9:00~	2			三浦		
整形外科 初診、予約無し 再診の方の受付 は当日25名まで	午前 受付時間 8:00~11:30 診療時間 9:00~	5		【予約患者有】 保住			
皮膚科	午後 受付時間 8:00~14:00 診療時間 14:00~	5		【予約患者有】 田頭			
泌尿器科	午前 受付時間 8:00~11:30 診療時間 9:00~	泌尿器科		【予約のみ】 荒木		【予約のみ】 片海	
						【予約のみ】 片海	
	午後 受付時間 12:00~15:00 診療時間 13:30~	外来					
眼科	午前 受付時間 8:00~11:30 診療時間 9:00~	眼科 外来	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木
	午後 受付時間 12:00~15:00 診療時間 13:30~		佐々木	佐々木	佐々木	佐々木	
循環器内科 (超音波検査) (予約のみ)	午後 受付時間 予約時間に準ずる 診療時間	工 コ ー 室	【予約のみ】 山本・関根・芳生 外池・鹿田 【医師交代制】				
人間ドック (予約のみ)	午前 受付時間 予約時間に準ずる 診療時間				【予約のみ】 田中		【予約のみ】 山倉

